

世代間ホームシェア

～世代をつなぎ支え合う明るい社会へ向けて～



2016.04.09

NPO法人 リブ&リブ (Live & Live, Japan)

無断複写、転載を禁じます



世代間ホームシェアとは

大都会に住む、
元気な“独り住まいのシニア”の自宅に、
親元を離れて都会で勉強する
“大学生”が同居し、
対等の立場で支え合って生活します。

昼間は夫々自由に行動し、夕～夜の時間帯をできれば週1-2回は共に過ごします。



何故いま新しい取り組みが必要でしょうか？

1. 一人暮らし高齢者が増加
高齢者の孤立化⇒生きがいの低下⇒不安・孤独感・孤独死

2. 大学生の厳しい経済状況
家庭の収入が減少する一方で、大学等の授業料は上昇している

3. 空き家の増加
コミュニティの崩壊が加速している

この他にも様々な社会問題が顕在化してきています…

3

2016 Live & Live, Japan



何故いま新しい取り組みが必要でしょうか？

地縁・血縁が薄れ、
地域社会の機能が失われていく中で、
“新しい絆を結ぶ”
取り組みが、いま必要です。

4



世界の流れ

世代間交流プログラムは、高齢化社会の抱える問題の
 新しい解決策の一つとして急テンポで展開中。
 各地で国際会議を開いています。

台湾国際世代間交流会議
(2010年9月)



ICIP 国際世代間交流会議
(2010年4月シンガポール)



ICIP CONFERENCE 2010
26-28 April







5
2016 Live & Live, Japan



世界の流れ

[ノルウェー] 朝刊一面



Studerer beste-foreldre på Toten



ノルウェー文部大臣



世代間交流プログラムについて
ノルウェー文部省高官と



【フィンランド】
高齢者を訪ねる子供たち



【ノルウェー】
村のおいちゃんプロジェクト

6
2016 Live & Live, Japan


**ドイツにおける
世代間交流プロジェクト**

ドイツでは、政府が民間と一体になって
戦略的にプログラムを展開しています。



SIS (Senior in School)



世代間交流センター



世代間交流ローカルラジオ局




2016 Live & Live, Japan


**バルセロナで出会った
世代間交流ホームシェア（2008年）**



親元を離れて学ぶ
大学生

大都市に住む
一人暮らしのシニア

シニアの自宅での同居

【3つの社会問題の同時解決】

1. 独居シニアの孤立化防止と自宅での安全・安心の生活確保
2. 学生への経済的支援と都会での居住問題解決
3. 地域コミュニティの活性化

2016 Live & Live, Japan

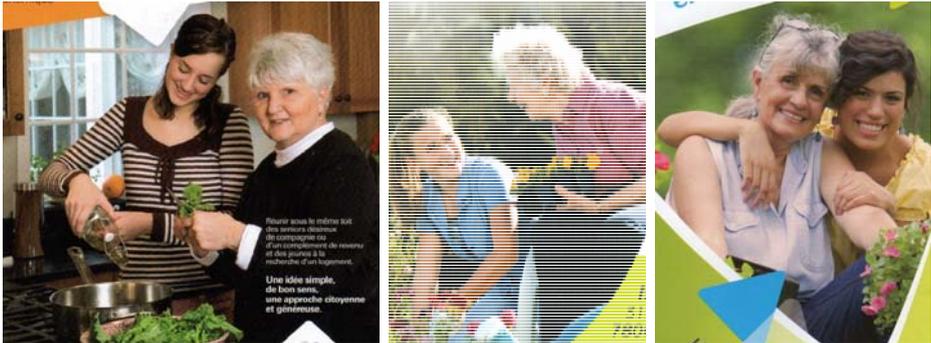

**バルセロナの
世代間交流ホームシェア・ペアを訪問
(2012年)**

【94オヴェロニカと大学院生】
 【84オローザと歯科医学生】



9 2016 Live & Live, Japan


パリの世代間交流ホームシェア



どの国でも、
 ホームシェア実施中のシニア・学生さん共に輝いています！

10 2016 Live & Live, Japan


NPO法人リブ&リブの活動

人と人をつなぎ、世代をつなぐ



“人と人をつなぎ、世代をつなぎ、
 全ての世代の人々が支え合う
 明るい社会の実現をめざします。”

「設立年月日：2012年4月」

【主な活動】

-  **世代間交流ホームシェアの実施と普及**
-  **異世代同居コーディネータ養成講座開催**
-  **世代間交流会・ランチ会の実施 他**

11 2016 Live & Live, Japan


それぞれのニーズにこたえる

1人暮らしの高齢者

- ・身近に話し相手がほしい
- ・なるべく長く住み慣れた自宅で安心して生活をしたい
- ・夜中や万一の時など一人で住むのは寂しくて不安
- ・生きがいをもって役に立ちながら生きていきたい など



地方からくる大学生

- ・親になるべく経済的負担をかけたくない
- ・都会の見知らぬ人の中で生活するのは心細い
- ・誰かの役に立ちたい
- ・祖父母世代から何かを学びたい

 **2013年 リブ&リブが日本で
世代間交流ホームシェアを始めました**

【ご夫婦と女学生】  【シニア84才 | 大学院生26才】 

【短期20日間 プログラム】  【シニア73才 | 学生18才】 

13 2016 Live & Live, Japan

 **世代間交流ランチ会**

ランチ会を通して、
他の世代の方と交流する楽しさを感じて頂いてます。



14 2016 Live & Live, Japan



2016年3月 世代間交流ランチ会



15



2016年3月世代間交流ランチ会



16



仕組みは簡単・運営が重要

- ▲ しっかりした「面接」と「フォローアップ」

 - ↳ 重要なコーディネータの役割
- ▲ 最適なペア構成(学生さんの地理的条件に加え)

 - ↳ 性格、趣味、習慣、共通の好み、興味、ニーズや相手に期待するもの(出身地など)
- ▲ 程よい距離感

17



リブ&リブの 世代間交流ホームシェアの効果

○ 高齢者

- ・ 長く自宅での質の高い
安心安全の生活
- ・ 孤独と不安が解消
- ・ 生きがいをもたらす
- ・ 健康寿命の延長

○ 学生

- ・ 環境の良い住居で
勉強に専念できる
- ・ シニアから
人生で貴重なことを学べる
- ・ 責任感が増し共助の精神を学ぶ

▲

・ 両者に連帯感・責任感が生まれ、住居環境整備の
視点のみでなく受益者に安心と血縁を超えた絆をもたらす

18

今後の課題

↑ 他人与暮らすことへの意識改革・啓蒙活動

・ 広報活動（説明会、交流会などの実施）

↳ 他人を家に入れることへの抵抗感の緩和

↳ 家に対する独特の思い⇒プライバシーの最後の砦

⇒ 「うち・そと」の文化

↑ シニア・学生リクルート方法の確立

↑ コーディネータの育成

↑ 事業者の財政基盤強化

バルセロナ2015年5月 朝食パーティー





バルセロナ2015年5月：ヴェロニカと再会



21



93才と20才



22



一緒に買い物

